

日语

编著：于日平  
黄文明

疑难问题解析  
练习册

顾问：高梨育子（日）

ぎもんをとく

日语

疑难问题解析  
练习册

编著：于日平  
黄文明

顾问：高梨育子（日）

ぎもんをとく

外语教学与研究出版社  
北京

## 图书在版编目(CIP)数据

日语疑难问题解析练习册 / 于日平, 黄文明编著; 高梨育子(日)顾问. —北京: 外语教学与研究出版社, 2003.9

ISBN 7-5600-4001-2

I. 日… II. ①于… ②黄… ③高… III. 日语—习题 IV. H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 011403 号

### 日语疑难问题解析练习册

编著: 于日平 黄文明

顾问: 高梨育子(日)

\* \* \*

责任编辑: 朱琳

出版发行: 外语教学与研究出版社

社址: 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网 址: <http://www.fltrp.com>

印 刷: 北京京科印刷有限公司

开 本: 850×1168 1/32

印 张: 13.5

版 次: 2004 年 10 月第 1 版 2004 年 10 月第 1 次印刷

书 号: ISBN 7-5600-4001-2/G·2003

定 价: 18.90 元

\* \* \*

如有印刷、装订质量问题出版社负责调换

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010)88817519

# 前 言

本书作为《日语疑难问题解析》的练习册，是为了让大家进一步更好地掌握《日语疑难问题解析》一书的内容而编写的。在《日语疑难问题解析》一书中提到并初步分析了日语学习和教学中的各种疑难问题，而在本书中则根据其中对各种语言表达方式的用法的解释以及对各种近义形式在使用上的区别的说明，补充了一些例句，并且配上了大量的练习题。

本书根据《日语疑难问题解析》一书中设定的36个功能项，分项进行练习。在各个功能项中，首先对各种用法补充了几个例句，然后在该项结束时，用选择或翻译填空完成句子的方式对该项内容进行综合练习。最后，作为全书的综合练习，参照《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》、《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》以及日本国际交流基金编写的《日语能力考试出题标准》中的一、二级语法表等，按照日语能力考试一、二级水平的标准以及出题范围和方式，出了3套模拟考卷。另外，练习册的后半部分有供参考用的例句的中文译文和练习的参考答案。

本书的编写目的有两个：第一，为了让大家更好地掌握《日语疑难问题解析》一书，补充例句，提供练习；第二，帮助大家掌握考试中以辨析为内容的选择题的解答方法。正如在《日语疑难问题解析》的前言中指出的一样，教学中的难点是学习掌握语言知识的过程中容易出错、需要辨析的地方。那么，以检测学习掌握语言知识程度为目的的考试，其重点就必然放在测试对学习难点的掌握情况和认识程度上。因此，只有通过大量的有针对性的练习，才能够提高语言的运用能力。

为了能使本练习册与《日语疑难问题解析》一书同时出版，外研社日语工作室的薛豹先生给予了大力的支持，在此表示感谢。

希望大家能和《日语疑难问题解析》一起配套使用本书。

编 者

# 目 录

第一部分 例句及练习	1
第1部分 提示话题、内容	3
第2部分 条件	11
第3部分 让步、认可、允许、放任	29
第4部分 时间关系	34
第5部分 结果、后果、实现	46
第6部分 手段、方法	50
第7部分 因果关系	53
第8部分 并列、举例、选择	64
第9部分 样态/状态、状态的持续/倾向	72
第10部分 基准、根据、比较	81
第11部分 推断、推测	88
第12部分 起点、终点、界限、范围	94
第13部分 立场、资格、身份	104
第14部分 构成、材料	108
第15部分 程度	110
第16部分 感动、感叹	120
第17部分 忠告、命令、禁止	123
第18部分 传闻	127
第19部分 应当、当然、必然、必须	134
第20部分 间隔、比例	142
第21部分 劝诱、推荐、建议	146
第22部分 后悔、不满、责备	149
第23部分 意志、愿望、计划、期待和希望	153

第 24 部分	关联、相关、对应、无关	158
第 25 部分	逆接	165
第 26 部分	体态	173
第 27 部分	经验、体验、回忆	183
第 28 部分	添加、累加	185
第 29 部分	方面、领域	191
第 30 部分	能力、可能性、性质	194
第 31 部分	限定、限制	202
第 32 部分	同时进行、附带和伴随	209
第 33 部分	对比、代替	217
第 34 部分	定义、说明	221
第 35 部分	决定、预定、计划	225
第 36 部分	目的、希望	229
第 1 回目総合練習		233
第 2 回目総合練習		238
第 3 回目総合練習		244

## 第二部分 译文及答案 251

第 1 部分	提示话题、内容	253
第 2 部分	条件	258
第 3 部分	让步、认可、允许、放任	271
第 4 部分	时间关系	275
第 5 部分	结果、后果、实现	284
第 6 部分	手段、方法	287
第 7 部分	因果关系	289
第 8 部分	并列、举例、选择	297
第 9 部分	样态/状态、状态的持续/倾向	303
第 10 部分	基准、根据、比较	310

第 11 部分	推断、推测	316
第 12 部分	起点、终点、界限、范围	320
第 13 部分	立场、资格、身份	327
第 14 部分	构成、材料	330
第 15 部分	程度	332
第 16 部分	感动、感叹	339
第 17 部分	忠告、命令、禁止	341
第 18 部分	传闻	345
第 19 部分	应当、当然、必然、必须	349
第 20 部分	间隔、比例	354
第 21 部分	劝诱、推荐、建议	357
第 22 部分	后悔、不满、责备	359
第 23 部分	意志、愿望、计划、期待和希望	363
第 24 部分	关联、相关、对应、无关	367
第 25 部分	逆接	371
第 26 部分	体态	377
第 27 部分	经验、体验、回忆	385
第 28 部分	添加、累加	387
第 29 部分	方面、领域	391
第 30 部分	能力、可能性、性质	393
第 31 部分	限定、限制	399
第 32 部分	同时进行、附带和伴随	404
第 33 部分	对比、代替	410
第 34 部分	定义、说明	412
第 35 部分	决定、预定、计划	414
第 36 部分	目的、希望	416
第 1 回综合练习答案		419
第 2 回综合练习答案		420
第 3 回综合练习答案		421



第一  
部分



例句及练习

原书空白

# 第1部分

## 提示话题、内容

1. ～になると・3
2. ～かというと・4
3. ～かといえば・4
4. ～というと／といえば／といったら・5
5. ～ときたら／とくと・5
6. ～となると・6
7. ～ともなると／ともなれば・6
8. ～に関して・7
9. ～について・7
10. ～なら・7
11. ～ですが／ですけど・7

(※注：各项后的数字代表该项所在的页码，以后各部分相同。)

### 1 ～になると

- ①現代人と交際するとき、口語を学ぶことは容易であるが、文書の往復になると、すこぶる困難を感じる。
- ②普段はうまくいくのに、いざ本番になるとあがってしまいました。
- ③日常生活の通訳ならなんとかなるが、本会議のメイン通訳になると、ちょっと自信がない。

## 2 ～かという

### ★接続1

- ①私はこの国に失望させられた。しかし、まったく見捨ててしまったのかというと、そうでもない。
- ②彼女は田中さんにほれてしまった。しかし、全身を犠牲にしても、愛しているかという、そこまでは行かないらしい。
- ③大学院に行くことにした。勉強が好きかと言うと、そういうわけではなく、なかなかいい職が見つからなかったからだ。

### ★接続2

- ①私は彼がきらいだ。どうしてかという、いつも人の悪口を言っているからだ。
- ②どうして日本の雨はポテンシャルが高いかという、日本は山が多く、河川が短いからです。
- ③こうなったのはだれが悪いかという、ここにいるみんなのせいだ。

## 3 ～かといえば

### ★接続1

- ①百人一首にも入っている「ひさかたの光のどけき春の日にしづ心なく花の散るらむ」(紀友則)などはどなたもご存知だろう。しかし、これが日本人の心の風景のすべてかといえば、そうでもない。
- ②日本語の勉強は難しく、マスターできないかと言えば、そうでもない。
- ③別れたらもう他人だとよく言われるが、相手のことがもう気にならないかといえば、そんなにきれいさっぱり忘れられるも

のではない。

### ★接続 2

- ①中国語の勉強が何故難しいかと言えば、ひとつはその語順が日本語と違うからだそうだ。
- ②どうして彼が今日来なかったかと言えば、昨日田中さんと喧嘩したからです。
- ③なぜ日本語の勉強を選んだかといえば、父が日本語の先生だからです。

## 4 ~というところ／といえば／といったら

- ①リベートや賄賂というと、新聞はとんでもない悪事のように書くが、本気でそう思っているのかどうか分らない。
- ②母が亡くなったのは丁度私が八歳の時でしたよ。八歳といえば未だほんの子供ですからねえ。まあ、私は母のことをよく覚えてもない位なんです。
- ③こういう訳から、蓮太郎の著述といえば必ず買って読む。

## 5 ~ときたら／とくると

### ★接続 1

- ①この男ときたら、人の不幸を喜んでるように見える。
- ②いいんですよ、気になさらないで……本当に、おせっかいなんだから、あいつらときたら……。
- ③株式の話とくると、てんで齒が立たない。

### ★接続 2

- ①A: 来週、北京へ出張なんだけど、何かお勧めある？

- B: 北京ときたら、やっぱり北京ダックでしょう。
- ②A: 日本で有名な中国の古典ときたら、三国志ですよ。
- B: 三国志ときたら、諸葛孔明ですね。
- ③家庭電器ときたら、なんといってもソニーですね。

## 6 ～となると

### ★接続1

- ①休日となると、この夫婦は一日中中庭の手入れにかかりつきりだ。
- ②うちの子ったら、普通はボツとしているのに、食べることとなると、パッと目が輝くのよ。
- ③以前は製品の専門的な説明となると、ここの部では対応しきれず、営業部に電話を回し、そこから客に対応していました。

### ★接続2

- ①試合結果が散々だとなると、選手の給料にもひびくだろう。
- ②選挙制度が変わるとなると、選挙運動のやり方も変えねばならないだろう。
- ③移民の手続きが難しいとなると、密入国をしてでも行きたいという者が出てくる。

## 7 ～ともなると／ともなれば

- ①サラリーマンともなると、いつもきちんとネクタイを締めている必要がある。
- ②社長ともなれば、10時出勤が許される。
- ③ロシア製ともなると、製品が丈夫で、かさばっているものが多い。

## 8 ～に関して

- ①相場は自ら打って出る賭けではあるが、最終的な見通しに関しては自分の計算で、左右することの出来ない他動性が働く。
- ②詩人や作品の評価に関しては、僅かながら羅先生とわたしで違い違う点もあり、評価を異にする詩人や作品もあった。
- ③そこで各国こもごもに開陳された政治問題に関しては、例によって埒のあかない愚痴に終わったが、経済的被害の解決法のみは、ほとんど瞬間に完全無欠の結論が出た。

## 9 ～について

- ①学芸の復興についてもマルケ地方の首府ウルビノはつとに全欧的な名声を馳せていた。
- ②しかしそうした事はなにもここインドの学校についてだけでなく、ヨーロッパの学校についてもそのままいえることで、それを理由に教育を放置するという術はないと思います。
- ③果物についてもアーモンドとオリーブのほかはなんでもある。

## 10 ～なら

- ①山なら富士山がいちばんだ。
- ②その件なら人事課に行ってください。
- ③冷戦時代ならいざ知らず、今や（政治献金を）出す方も受け取る方も、そんな理由を信じていまい。

## 11 ～ですが／ですけど

- ①A: 先生、明日のピクニックのことですが、ちょっとよろしいでしょうか。

B: いいですよ。どうぞ。

②A: 伝言メモのことなんですが、必ずテープで貼るようにしたらどうでしょう。

B: そうね。昨日もトラブルがあったしね。賛成！

③昨日の商談のことですけど、その後の進展はどうですか。

## 総合練習

適当な言葉を下のリストから選び出し、( )の中に入れて下さい。

1. この町に新しく博物館ができた。博物館( )ただずん胴の建物を想像するが、この博物館はギャラリーという感じのものだ。
2. この間、交通事故にあったんだ。あのときの怖さ( )、今思い出してもぞっとするよ。
3. あの人は野球が三度の飯よりも好きだ。野球の話( )、すぐに乗り出してくる。
4. 週末( )、老若男女を問わず多くの入会者が日ごろの運動不足を解消しようと汗を流している。
5. 幹事役( )、パーティーで酒を飲んで騒いでばかりもいられなかった。
6. 耶蘇会士による中国文化の発見( )ほぼそれと同じことがいえるようである。
7. あの部長( )、何もしないのに、いつも人のせいにして叱ったりする。
8. 日本留学のこと( )、李さんが一番詳しいと思います。
9. そうした有様であったから、中国に対するキリスト教の導入( )、いや中国それ自体の知識( )、耶蘇会士はほぼ白紙の状態から出発したとってよい。
10. 反対する人は一人もいなかった。みんな社長の案に賛成し

ている (            )、それでもなく、ワンマン社長に反対  
はできないとあきらめているのである。

11. 先日お願いした妹の件 (            )、何か心当たりはない  
でしょうか。
12. あ的那个人は普段男らしく振舞っているが、肝心な時  
(            )、どうも頼りになれなくて困っている。

になると	といえば	といったら	とくると	と
もなると	かといえば	をめぐっては	とすると	
についても	ときたら	というと	に関して	も
となると	ですけど	なら		